



# 知っていますか？「結核」が現代の病気だってコト。

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 37 週分・9 月 10 日～9 月 16 日)

平成 30 年 9 月 19 日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

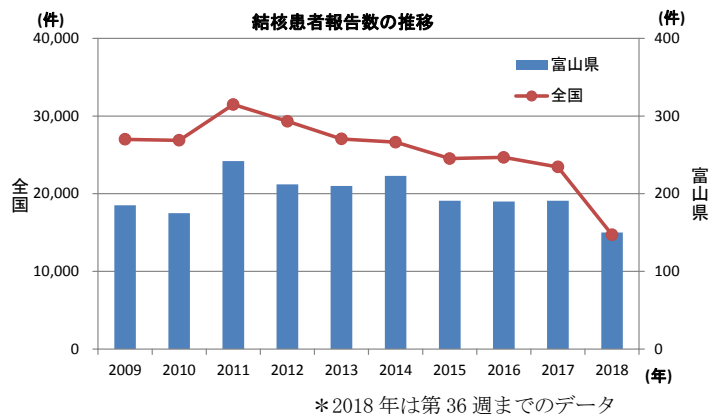
### 《 インフォメーション 》

#### 結核予防週間 (9/24～30)

厚生労働省は、毎年 9/24～30 の 1 週間を「結核予防週間」と定めて、国民に対し結核に関する正しい知識の普及啓発に努めています。

結核は過去の病気ではありません。現在もなお、毎年約 2 万件～3 万件の結核患者の報告があり (右図)、約 2 千人が亡くなっています。また、県内の昨年 1 年間の報告数は 191 件でした。近年では結核患者の多くを高齢者が占め、平成 29 年結核新規登録患者の約 6 割が 70 歳以上の高齢者です。

結核は、結核菌を原因とする感染症です。肺に侵入して病巣を作ることが多く、患者の咳などに含まれる菌が飛び散り、周囲の人がそれを吸い込むことで感染します。感染しても通常は免疫により菌の増殖が抑えられるため、感染者の 8～9 割は発病することなく一生を過ごします。しかし、加齢などで免疫力が低下すると、菌の増殖を抑えられなくなり発病します。結核の初期症状は、はっきりしたものではなく、発見が遅れて重症化すると、治療困難となり死亡する場合があります。**咳や痰が 2 週間以上続いたり、微熱や倦怠感が続いたりする場合は医療機関を受診しましょう。**また、定期接種対象年齢の子供には **BCG 接種** を受けさせましょう。



### 《 全数報告の感染症 》

- 二類感染症 結核 3 件 (①60 歳代、男性 ②70 歳代、男性 ③80 歳代、男性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1 件 (60 歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 件 (①②ともに 80 歳代、①男性 ②女性)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件 (70 歳代、男性)
- 水痘 (入院例) 1 件 (第 36 週診断分：60 歳代、男性)
- 梅毒 2 件 (①第 36 週診断分：50 歳代、男性、早期顕症梅毒 I 期 ②80 歳代、男性、無症候)
- 百日咳 1 件 (10 歳未満、女性)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数		
順位	疾病名	今週	先週	増減
1 位	ヘルパンギーナ	4.52	4.76	↓
2 位	感染性胃腸炎	4.45	4.66	↓
3 位	RS ウイルス感染症	3.03	2.21	↑
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.31	0.97	↑
	手足口病	1.31	0.59	↑
6 位	咽頭結膜熱	0.52	0.24	↑

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第37週 平成30年9月10日～平成30年9月16日）

分類	疾患	今週報告分（第37週）						累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核				1	2	3	9	12	43	16	73	153	
三類感染症	細菌性赤痢										1		1	
	腸管出血性大腸菌感染症							3	3	3	3	11	23	
	バラチフス											1	1	
四類感染症	E型肝炎							1		1	1		3	
	A型肝炎											3	3	
	つつが虫病											1	1	
	デング熱										3		3	
	レジオネラ症					1	1	1	1	7	3	21	33	
五類感染症	アメーバ赤痢										1		1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			1		1	2			4		8	12	
	急性弛緩性麻痺										1		1	
	急性脳炎							2		1	1	1	5	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							4	1	5	2	5	17	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1			1	2		2		1	5	
	侵襲性肺炎球菌感染症							2	2	7	4	13	28	
	水痘（入院例）							1		2		3	6	
	梅毒					1	1			1		9	10	
	播種性クリプトコックス症											3	3	
	百日咳					1	1				6	9	15	
	風しん										1	2	3	
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							2,232	1,824	3,485	2,449	5,346	15,336
		RSウイルス感染症		1	23	16	48	88	38	23	132	40	408	641
咽頭結膜熱		7	1	1		6	15	207	70	247	26	286	836	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.75	0.33	0.13		0.60	0.52							
感染性胃腸炎		2	2	6		28	38	150	104	505	211	701	1,671	
水痘		0.50	0.67	0.75		2.80	1.31							
手足口病		31	15	29		54	129	1,021	705	1,134	212	2,523	5,595	
伝染性紅斑		7.75	5.00	3.63		5.40	4.45							
突発性発しん						1	1	18	6	93	52	97	266	
ヘルパンギーナ						0.10	0.03	5	12	72	43	120	252	
流行性耳下腺炎		1		21	15	1	38	4	1	89	44	35	173	
急性出血性結膜炎		0.25		2.63	3.75	0.10	1.31							
流行性角結膜炎				1		1	2							
細菌性髄膜炎				0.13		0.10	0.07							
無菌性髄膜炎			1	4	2	4	11	49	39	170	43	134	435	
マイコプラズマ肺炎		14	9	51	21	36	131	53	63	231	66	208	621	
クラミジア肺炎		3.50	3.00	6.38	5.25	3.60	4.52							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）						1	1	3	7	17	3	34	64	
インフルエンザによる入院患者（*）						0.10	0.03							
						1	1				14	1	15	
						0.50	0.14	2	16	9	4	5	36	
												5	5	
												2	2	
		2					2	5	3	6	5	8	27	
		2.00					0.40							
											1	3	4	
							3		4	2	7	16		
												0		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週(9月3日)～の集計です。